

ライチ便り No. 39

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2018年8月号～

<http://lychee-club.jp/>

今年の夏は台風7号の直後から降り続いた西日本豪雨、その後には日照りと猛暑、厳しい気象現象が続いています。地球の温暖化はほんとうに私たちの生活に直接関わる深刻な問題になっているのです。何とか知恵を出し合って、穏やかな地球環境を次世代に残したいものです。

第10回ライチ狩り広州訪問を行いました

江頭特別顧問を団長に総勢24人の一行は、6月30日から7月4日の5日間でアモイと広州を訪問しました。アモイでは世界遺産のコロンス島を巡りました。美しい海辺の歴史的な街でしたが、日曜日で観光客が多かった上に、暑かったのと長い坂道を歩いたのとでかなり疲れしました。それでも翌日は広州へ移動し、元気に広州市役所を表敬訪問。刁愛林副秘書長とお会いし、その後外事弁公室が催してくださった交流宴に臨みました。



ライチ狩り広州訪問は10回目の今回でひとまず終止符をと考えていたので、初めころ踊った「どんたく囃子」で締めくくろうと、宴の終わりに皆で輪になって踊りました。

今年はライチの当たり年。たわわに実ったライチはみずみずしく甘く、参加者はみな心ゆくまで堪能しました。

広州市経済交流会が開催されました

アジア太平洋都市サミットが福岡で開催され、広州市長が参加される機会にあわせて、福岡で広州市経済交流会が開催されました。広州市はドローンやAI（人工知能）

などの先進技術が世界的にも注目されており、7月31日に全体的な紹介が、8月1日には個別の商談会がホテルニューオータニ博多で行われました。また広州にあるドローンを、福岡からスマホを使って操作するという実験も科学館で行われ、参加者を驚かせました。



木綿のモニュメント除幕式



挨拶する温国輝広州市長

広州の市花“木綿”(きわた、旧称パンヤ)のモニュメントがアイランドシティの中央公園にある広州庭園に設置され、8月1日両市市長等の手で除幕されました。

金属製の大きな木綿の花を、ぜひ一度見にお出てください。

九月には広州大学の学生との交流を計画しています

大野城にある春暉国際学院が毎年受け入れている広州大学の日本語専攻学生と、今年からライチ倶楽部として交流することになりました。

今回は6人の学生が9月10日から10月10日まで同学院で日本語・日本文化を学びますが、ライチ倶楽部の交流は、9月15日に3組に分かれてホームビジット、9月17日に「広州大学の学生と行く福岡と中国の深くて長い歴史ツアー」というバスハイクを行う予定です。40人の参加者を募集していましたが、ほぼ定員に達しました。

広州の大学生の日本理解を積極的にお手伝いして、友好の種まきを続けたいものです。

*当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。

*会費未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：3000円 団体：一口10000円

*会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。連絡先：y-chiba@lychee-club.jp